学校番号	320

令和８年度　人文ステップアップ科

教科	人文ステップアップ	科目	(学)ステップアップ世界史	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	世界史用語集（山川出版社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の時間軸を実感する。
・歴史的事象にその原因と結果を考察する視点を持つ。
・過去の歴史から現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
歴史の展開を，年表や地図，その他の資料に基づいて学習し，その発展の過程を理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
世界の歴史の展開を，地理的条件や世界の歴史と関連付けて考察することを通して，ものごとを実証的な考察によってとらえる歴史的思考力を身に付ける。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的な歴史学習を通して，現代の日本と世界の抱える諸課題について考察し，国際社会において平和で民主的な国家・社会を形成するために，私たちが果たすべき役割について考える。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の展開、文化と伝統の特色についての基本的な事柄を、世界史的な視野に立って、政治・経済・社会・文化などの諸要素と関連付けて理解し、その知識を身につけている。また、文献、絵画、地図などの諸資料を活用することを通して、歴史的過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史の展開、文化と伝統の特色について課題を見いだし、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察している。	世界の歴史の展開、文化と伝統の特色について関心を持ち、歴史的思考力を培って国際社会に主体的に生きることに課題意識を持って、追究している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	古代・中世	文明の成立と古代文明の特質	a:・オリエント、地中海の文明の果たした役割を追究しようとしている。 ・アジア・アメリカ各地に形成された諸文明の特質について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:・ギリシア文明がアレクサンドロスの遠征で広く西アジア一帯に伝えられたことや，民主政治がのち世界に与えた影響を考察し，文章にまとめる。 ・アジア・アメリカの特質を見いだし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		内陸アジア世界・東アジア世界の形成	a: 隋唐帝国の成立が遊牧民と漢人の融合，内陸アジアでの突厥の成立を背景にしていることを理解し，その役割を日本など隣接諸国の動向とともに学習しようとしている。 b:・内陸アジア東部に進出した匈奴を代表とする騎馬遊牧民の動向を，その文化や軍事力と関連付けて考察し，文章にまとめる。 ・ 唐王朝が名実ともに東アジア文化圏を形成したことを，その築き上げた整然とした国家制度や文化から判断し，文章にまとめる。 c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

		イスラーム世界の形成と発展	a:・イスラーム教やイスラーム世界について，関心を持って学習しようとしている。 ・イスラーム文明の具体的な影響や役割，形成されたネットワークの意義について意欲的に学習しようとしている。 b:・アラブ帝国とイスラーム帝国の差異，イスラーム世界の拡大について，多角的に考察し，文章にまとめる。 ・イスラーム世界の統一性が守られてきた理由を，イスラーム文明の基盤から考察し，文章にまとめる。 c:・教科書に掲載されているイスラーム世界の地図，マムルークの図版やアルハンブラ宮殿の写真などを適切に活用している。	定期考査 確認テスト	定 期 考 査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		ヨーロッパ世界の形成と発展	a:・中世西ヨーロッパ諸国の政治・社会の動向について，関心を持って学習しようとしている。 ・中世文化の特色とキリスト教会の果たした役割について関心を持って学習しようとしている。 b:・地中海世界の解体をゲルマン人の移動やイスラーム勢力の進出と関連付けて考察し，文章にまとめる。 ・封建社会の仕組みとローマ教皇権の発展を多角的に考察し，文章にまとめる。 c:・教科書に掲載されている地勢図や領域図，ゲルマン民族の移動図などを適切に活用している。 ・荘園の構造などの概念図や図版・写真・資料を適切に活用している。 ・教会建築や騎士道文学，当時の農民や都市の生活の様子を理解する図版などにより，中世ヨーロッパ社会の特色に触れることができている。	定期考査 確認テスト	定 期 考 査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

		内陸アジア世界・東アジア世界の展開	a:・モンゴル帝国が掌握した内陸アジア全体に及ぶネットワークとその影響について，関心を持って学習しようとしている。 ・モンゴルの侵攻を乗り越えて中国との交易を続けた日本の動向について，関心を持って学習しようとしている。 b:・モンゴル帝国が内陸アジア諸都市の，また元朝が海域のネットワークを支配下に置いた意味を，社会経済的な視点から考察し，文章にまとめる。 c:・教科書に掲載されているモンゴル帝国の領域図や帝室の系図・ワールシュタットの戦いといった図版・写真などを適切に活用している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
2学期	近世・近代	大交易、大交流の時代	a: 大交易時代に，なぜ世界の各地で社会がほぼ同時に大きく変化したのか，また，世界の諸地域間の関係は，前後の時代と比べてどのように特徴づけられるのかなどについて理解する。 b: ポルトガルがアジアに進出した理由と，そのことがアジアの交易世界にどのような影響を与えたのかについて理解する。 c: 教科書に掲載されている世界の地図や諸資料を適切に活用している。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

		アジア諸帝国の繁栄	a: アジア・アメリカ各地に形成された諸文明の特質について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ・南北アメリカ文明の基層文化とインカ・アステカ両王国の特色を，関心を持って学習しようとしている。 b: アジア・アメリカの特質を見いだし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・周辺諸国との冊封関係などから，中国を中心とする東アジア世界の骨格が形成されたことを考察し，文章にまとめる。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定 期 考 査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		近世ヨーロッパ世界の動向	a:イギリス王国、フランス王国の成立がキリスト教と権力の分立を背景にしていることを理解し，その役割を日本など隣接諸国の動向とともに学習しようとしている。 b:神聖ローマ帝国とヨーロッパ諸王国、ローマカトリック教会の関係性を学習する c:設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定 期 考 査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

		産業革命と環大西洋革命	a: 産業革命や諸革命について，関心を持って学習しようとしている。 資本主義の具体的な影響や役割，形成されたネットワークの意義について意欲的に学習しようとしている。 b: 資本主義の特徴、世界の拡大について，多角的に考察し，文章にまとめる。 c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		イギリスの優位と欧米国民国家の形成	a：19 世紀のヨーロッパ情勢がどのように推移したのかを、時代的な背景や各国の共通点・相違点もふまえて理解している。 ・南北戦争につながったアメリカ合衆国内の対立構造やその後の展開を理解している。 b：ウィーン会議がヨーロッパ各地の人々に与えた影響や、19 世紀後半にヨーロッパの再編成が進んだ背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ・アメリカ合衆国の急速な発展の要因を多面的・多角的に考察し表現している。 c：ウィーン体制や、19 世紀後半のヨーロッパの再編成について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

		アジア諸地域の動揺	a：アジア諸地域における動揺や改革の推移を、ヨーロッパ列強との関係ともあわせて理解している。 b：この時期のアジア各地での変化や改革について多面的・多角的に考察し表現している。 c：アジアの変容について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定 期 考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		帝国主義とアジアの民族運動	a：第２次産業革命が社会に与えた影響や帝国主義時代の欧米列強の国内情勢および植民地拡大の経緯を理解している。 ・アジア各地における改革や民族運動がどのように展開し、いかなる結果をもたらしたのかを理解している。 b：欧米列強が植民地や勢力圏の拡大を争った背景を多面的・多角的に考察し表現している。 ・アジア各地の変革や民族運動の背景を多面的・多角的に考察し表現している。 c：帝国主義や、アジア諸国の変革や民族運動について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定 期 考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

		第一次世界大戦と世界の変容	a：第一次世界大戦とロシア革命がどのように展開したのかを、戦時外交や総力戦の特徴、大戦のもたらした結果などとあわせて理解している。 b：第一次世界大戦とロシア革命が世界にもたらした変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c：第一次世界大戦とロシア革命について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		第二次世界大戦と新しい国際秩序の形成	a：第二次世界大戦の対立の構図と勃発から終戦までの経緯を理解する。 ・第二次世界大戦後に形成された国際秩序の特徴を、それ以前との相違点をふまえて理解している。 b：第二次世界大戦の特徴や、戦後国際秩序下の各国における変容を多面的・多角的に考察し表現している。 c：第二次世界大戦や戦後の国際秩序について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

3学期	近現代	冷戦と第三世界の台頭	a: 冷戦がどのように進展したのかを、各国の社会に与えた影響や核開発の動きなどとあわせて理解している。 ・冷戦のもとで第三世界の台頭がどのように進んだのかを理解している。 b: 冷戦下における東西両陣営の社会の変容や、冷戦の動揺が各地にもたらした影響を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 冷戦の展開や第三世界の台頭について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート
		冷戦の終結と今日の世界	a: 冷戦がどのような過程をたどって終結したのかを理解している。 ・冷戦終結後の各地の状況や地域・民族紛争、経済における世界の一体化について、国際情勢をふまえたうえで理解している。 b: さまざまな出来事と東西対立緩和の関係を多面的・多角的に考察し表現している。 ・今日の世界が抱えている課題の特徴や傾向を多面的・多角的に考察し表現している。 c: 冷戦の終結や、今日の世界が抱えている課題について、自分が抱いた興味・関心や疑問、追究してみたいことなどを見出して、見通しを持って学習に取り組もうとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りレポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度